

製品安全データシート (S D S)

1. 製品及び会社情報

製品名 **ダブルタックテープ 5503HT**

会社名 : 積水化学工業株式会社多賀工場
 住所 : 滋賀県犬上郡多賀町大字四手字諏訪510-5
 担当部署 : テープ製造部機能テープ技術開発課
 電話番号 : 0749-48-8104
 ファックス番号 : 0749-48-8194
 作成日 : 2021年5月25日
 改定日 :
 版数 : 第 1 版

2. 危険有害性の要約

危険性 : 可燃性です。

GHS分類

| | | |
|-----------|----------------------|----------------------------|
| 物理化学的危険性 | 可燃性固体 | 分類できない |
| | 金属腐食性物質 | 分類できない |
| 健康に対する有害性 | 急性毒性(経口) | 区分外 |
| | 急性毒性(経皮) | 区分外 |
| | 急性毒性(吸入:蒸気) | 区分外 |
| | 急性毒性(吸入:粉塵:ミスト) | 分類できない |
| | 皮膚腐食性/刺激性 | 区分外 |
| | 眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性 | 区分外 |
| | 呼吸器感作性又は皮膚感作性 | 呼吸器感作性:分類できない 皮膚感作性:区分1 |
| | 生殖細胞変異原性 | 区分外 |
| | 発がん性 | 区分外 |
| | 生殖毒性 | 分類できない |
| | 標的臓器/全身毒性(単回暴露・反復暴露) | 区分外 |
| 環境に対する有害性 | 吸引性呼吸器有害性 | 分類できない |
| | 水性環境有害性(急性) | 区分外 |
| | 水性環境有害性(慢性) | 区分外 |

記載していない「危険有害性」は、分類対象外、又は分類が出来ない。

GHSラベル要素

又は、シンボル : 特に無し

3. 組成、成分情報

単一製品・混合物の区別 : 混合物

| 部 位 | 成分名称 | 含有量 (%) | CAS No. |
|-----|--------------|---------|------------|
| 粘着剤 | アクリル共重合体系粘着剤 | 22 | 25134-51-4 |
| | カーボンブラック | 1> | 1333-86-4 |
| | 酢酸エチル | 200ppm> | 141-78-6 |
| 離型紙 | シリコーン | 77 | 開示ご容赦ください |
| | ポリエチレン | | 9002-88-4 |
| | 上質紙 | | 開示ご容赦ください |

※含有量につきましては、代表値であり保証値ではありません。

4. 応急処置

目に入った場合 : 流水にて十分洗眼し、眼科医の診断を受けること。
 皮膚に付着した場合 : ゆっくりと剥がし、その後、接触した箇所を水と石鹼で洗い流すこと。
 外観に変化や痛み等がある場合には、医師の診断を受けること。
 吸入した場合 : 固形物につき、吸引には該当しない。
 飲み込んだ場合 : 誤って飲み込んだ場合には、嘔吐させた後、必要に応じて医師の診断を受けること。嘔吐物は飲み込ませないこと。

5. 火災時の処置

- 消火剤 : 水・泡消火器・粉末消火器・炭酸ガスを用いることができる。
- 消火方法 : 上記の消火剤で消火して下さい。尚、不完全燃焼による一酸化炭素が発生する可能性がある為、防毒マスク等の保護具を着用すること。
- : その他、適切な保護具を着用し消火を行う者を保護すること。
- 一般敵な注意 : 着火源を断ち、適切な消化剤を用いて風上から消火する。可燃性のものを周囲から、速やかに取り除く。周辺火災の場合は、容器を安全な場所に移す。移動が不可能な場合は冷却散水する。

6. 漏出時の措置

- 人体に対する注意事項
- 保護具及び緊急時措置 : 作業の際は適切な保護具を着用し、粉塵、ガス(高温時)を吸入しない様にする。
- 環境に対する注意事項 : 流出した製品が、海洋、河川等に排出され、環境へ影響を起こさない様にする。
- 回収、中和 : 飛散したものは、掃き集めて、適当な容器などに回収する。
- 二次災害の防止策 : 付近に着火源となるものがあれば、速やかに取り除き消化剤を準備する。

7. 取扱及び保管上の注意

取扱い

- 技術的対策 : 静電気対策のために、装置、機器等の接地や静電気防止対策を確実に行う。
- : 製品に影響を及ぼす、周辺での高温物、スパーク、火気の使用を禁止する。
- : 接触等のおそれがある場合は、適切な保護具を使用する。
- 注意事項 : 取り扱いの際には、換気が十分にされた場所または局所排気装置がある場所で取り扱う。
- : 重量物であるため、落下等の乱暴な取扱いは避ける。又、傷・変形等防止のため衝撃は避けること。

保管

- 適切な保管条件 : 風通しの良い常温・常湿・冷暗所にて保管下さい。
(は避けて下さい。)
- 避けるべき保管条件 : 極端な高温・多湿な場所や直射日光・風雨・結露等は避けて下さい。

8. 暴露防止及び保護処置

- 設備対策 : 取り扱い場所の近くには、洗顔器、洗身シャワー、手洗い用設備を設けることが望ましい。
- : 粉塵を発生させる様な取り扱いをする場合には、密閉された装置、機器、又は局所排気装置を使用する。
- 管理濃度 : 作業環境評価基準 200ppm(酢酸エチル)
- 許容濃度 : 日本産業衛生学会 200ppm(酢酸エチル)
- : ACGIH勧告値 TWA 200ppm(酢酸エチル)

保護具

- 呼吸器の保護具 : 機械加工などで粉塵等の発生する作業の際には、防塵マスクを着用する。
- 手の保護具 : 特に指定はないが、必要に応じ手袋等を着用する。
- 目の保護具 : 機械加工などで必要と思われる場合には保護メガネを着用する。
- 皮膚及び身体の保護具 : 作業衣、安全靴等

9. 物理的及び化学的性質

- 物理的状態、形状 : 固体(ロール状テープ)
- 臭い : 特有の有機溶剤臭
- pH : 該当しない
- 融点/凝固点 : 該当しない
- 沸点 : 該当しない
- : 粘着剤については、広い範囲(60℃~80℃位から)で次第に柔らかくなる。
- 発火点 : 情報なし
- 引火点 : 情報なし
- 爆発範囲 : 下限: データーなし 上限: データーなし
- 蒸気圧 : 該当しない
- 蒸気密度 : 該当しない
- 比重 : 情報なし

| | |
|--------------|---------------|
| 溶解性 水溶解性 | : 不溶 |
| 溶媒溶解性 | : 粘着剤は有機溶剤に可溶 |
| オクタノール／水分配係数 | : 情報なし |
| 分解温度 | : 情報なし |
| 臭いのしきい(閾)値 | : 情報なし |
| 蒸発速度 | : 該当しない |
| 燃焼性 | : 可燃 |

10. 安定性・反応性

| | |
|-------|---------------------------|
| 安定性 | : 一般的な条件下での貯蔵、取り扱いにおいて安定。 |
| 可燃性 | : あり |
| 自然発火性 | : 一般的な条件下での貯蔵、取り扱いにおいてなし。 |
| 酸化性 | : 一般的な条件下での貯蔵、取り扱いにおいてなし。 |

| | |
|------------|----------------|
| 危険有害反応可能性 | : 特記すべき反応性はない。 |
| 避けるべき条件 | : 加熱 |
| 混触危険物質 | : 粘着剤が可溶性の溶媒。 |
| 危険有害な分解生成物 | : 知見なし |

11. 有害性情報

| | |
|------------------|-------------------------|
| 急性毒性(ラット経口 LD50) | : 5000mg/kg(酢酸エチル) |
| 急性毒性(経皮 LD50) | : 18000mg/kg(酢酸エチル:ウサギ) |
| 急性毒性(吸入:蒸気 LD50) | : 14620ppm(酢酸エチル) |
| 皮膚腐食性・刺激性 | : 情報なし |
| 目に対する重篤な損傷・刺激性 | : 情報なし |
| 呼吸器感受性又は皮膚感受性 | : 情報なし |
| 生殖細胞変異原性 | : 情報なし |
| 発がん性 | : 情報なし |
| 生殖毒性 | : 情報なし |
| 特定標的臓器・全身毒性-単回暴露 | : 情報なし |
| 特定標的臓器・全身毒性-反復暴露 | : 情報なし |
| 吸飲性呼吸器有害性 | : 情報なし |

12. 環境影響情報

| | |
|----------|---|
| 生態毒性 | : 情報なし |
| 残留性・分解性 | : 情報なし |
| 生体蓄積性 | : 情報なし |
| 土壤中の移動性 | : 情報なし |
| その他の注意事項 | : 海洋生物、鳥などが摂取することを防止するため、いかなる海洋や水域でも投棄、放出してはならない。 |

13. 廃棄上の注意

| | |
|----------|---|
| 残余廃棄物 | : 埋め立てるときは「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」に従って、公認の産業廃棄物処理業者もしくは、地方公共団体がその処理を行っている場合にはその団体に委託処理する。尚、焼却する時には焼却設備を用い、大気汚染防止条例など諸法令に適合した処理を施して焼却する。 |
| 汚染容器及び包装 | : 残余廃棄物と同等の措置をとる。 |

14. 輸送上の注意

| | |
|------|---|
| 注意事項 | : 取り扱い及び保管上の注意の項の記載に従うこと。 容器に破損の無い事を確かめ、店頭、落下、破損のないように積み込み、荷崩れ防止を確実に 行う事。火気はのそばに置かないこと。 |
| 国内規制 | |
| 陸上輸送 | : 消防法、労働安全衛生法等に定められている輸送方法に従う。 |
| 海上輸送 | : 船舶安全法に定められている輸送方法に従う。 |
| 航空輸送 | : 航空法に定められている輸送方法に従う。 |
| 国連番号 | : 該当しない |

国連輸送名 : 該当しない
国連分類 : 国連勧告の定義上危険物に該当しない。
容器等級 : 該当しない
海洋汚染物質 : 該当しない

15. 適用法令

消防法 : 指定可燃物 合成樹脂類(その他のもの)(3000kg以上)
労働安全衛生法
① 法第57条の2 通知対象物 : 酢酸エチル
② 施工例第18条名称等を表示すべき有害物 : 酢酸エチル
③ 有機溶剤中毒予防規則 第2種有機溶剤 : 酢酸エチル
毒劇物取締法 : 該当せず
船舶安全法 : 該当せず

16. その他

注意事項

- 1) 本シート記載内容は作成・改定日時点で入手した情報に基づき作成しております。このため、新しい知見に基づき改定される場合があります。
- 2) ここに記載されている含有量、物理化学性質などの値は、保証値ではありません。
- 3) 注意事項につきましては通常の実施を対象として記載しております。特殊な取扱いの場合は、それに対応した安全上の対策を実施願います。
- 4) 危険性・有害性の評価は必ずしも十分とはいえませんので取扱い時は十分ご注意ください。